



青森河川国道ニュース



地域への想い、地道な活動。 長年の功績を称えて



道路愛護団体表彰式 | 2017. 8. 23

国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路を利用する皆様に、道路の役割や重要性の再認識と、安全に美しく利用するという意識を高めていただくための活動を行っています。

今年度も、清掃や歩道除雪などのボランティア活動を継続して行い、道路の愛護活動に特に功績のあった4団体に対し表彰を行いました。

表彰式は8月23日(水)、当事務所で行われ、左近 青森河川国道事務所長より感謝状が授与されました。

～受賞団体より“ひとこと”いただきました～

局長表彰



神田緑の会様
H21年より活動

歩道の清掃活動状況



国道7号(弘前市)

『歴代の弘前国道維持出張所長より環境対策の相談を受け、会社前の花壇整備をはじめたのがきっかけです。』

信号待ちのポイ捨てが目にあまるような状態でしたが、最近ではほぼ無くなって綺麗になり、大変嬉しく思っています。』

事務所長表彰



株式会社鹿内組様
H18年より活動

地下歩道の清掃活動状況



国道7号(青森市)

『弊社が施工した古川地下道の清掃作業を評価され、道路愛護団体表彰をいただくことができ、喜びもひとしおであります。』

今後もこの賞を励みに、地域に貢献できる企業としてさらに精進いたします。』

事務所長表彰



唐牛公民館様
H21年より活動

歩道除雪状況



国道7号(大鰐町)

『前の区長さんから「国から除雪機が借りれるようになったのでやってほしい。」と言われたことがきっかけです。』

沿道の方々からは「コーヒーどうぞ」と作業後に言われることもあり、地域の方々からも感謝されております。』

事務所長表彰



九十九森公民館様
H22年より活動

歩道除雪状況



国道7号(大鰐町)

『皆さんの通勤・通学前の早朝に、“除雪作業を終わらせよう。”というのがこだわりです。』

横断歩道の間口部がどうしても国道除雪では狭くなるので、その部分を作業し、広くなるように行っています。』